



# よくわかる イスラム原理 主義のしくみ

180781058 浅井賢太

# 9.11

- アメリカ同時多発テロ(2001.9.11)
- 世界貿易センタービル
- 約**6200**人が命を落とした
- 62の国と地域が犠牲



# 9.11

- ジョージ・W・ブッシュ大統領
- 米国はテロリズムとの戦争に立ち向かう



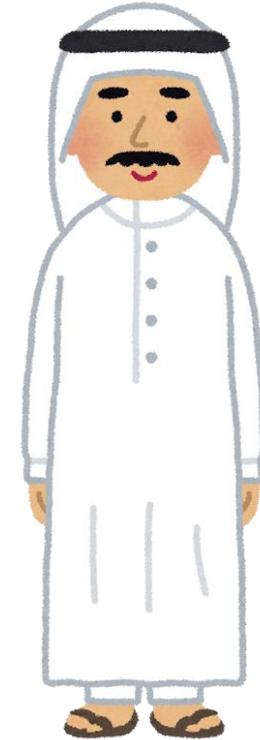
# 9.11

世界に米国の支持を要請

イスラム世界

テロ行為は反対

→米国に従っている訳ではない



# 9.11

日本

- 米国に全面的支援
- テロリスト嫌い
  - テロリストの論理知らない
  - それだけではいけない



# ウサマ・ビンラディン

- サウジアラビア出身
- 大学では経済・経営を専攻
- イギリスに留学経験



# ウサマ・ビンラディン

## アフガニスタン侵攻(1979~)

- 聖戦士として活躍
- 寄付が集まる
  - イスラム救国基金アル・カイダの設立

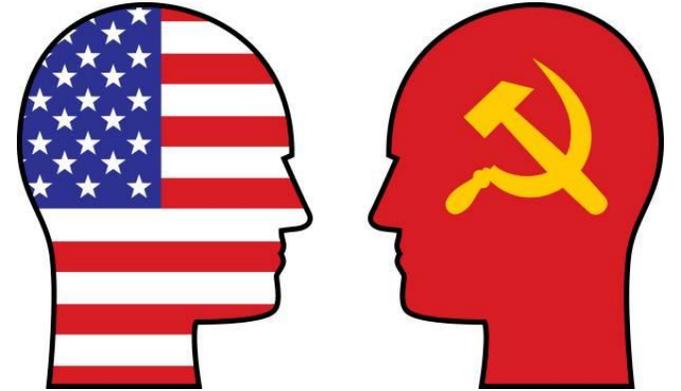


# ウサマ・ビンラディン

アフガニスタン侵攻(1979~)

ソ連：不凍港の獲得

米国：ペルシャ湾の石油利権を守りたい  
→ビンラディンに武器を売り、訓練もした



# ウサマ・ビンラディン

ソ連撤退後

- 義勇兵組織アル・カイダの設立
- 米軍の進駐  
→反米姿勢をとるようになる



アフガンから撤退するソ連軍 (1989)

# ウサマ・ビンラディン

- 大学時代の知識を生かして幅広い分野で利益を上げる
- 対米テロを繰り返す



# パレスチナ問題

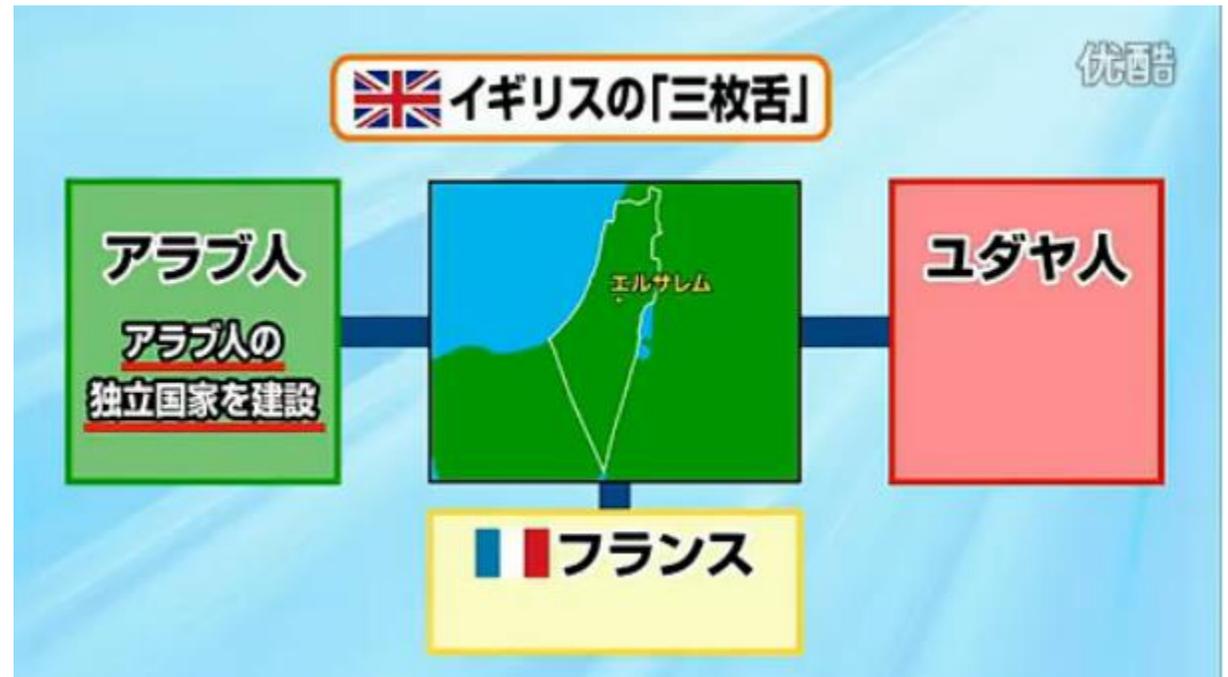
シオニズム運動(19世紀終わり)

- テオドール・ヘルツ
- ユダヤ人国家をイスラエルに



# パレスチナ問題

- フセイン・マクマホン協定(1915)  
イギリス×アラブ地域
- サイクス・ピコ協定(1916)  
イギリス×フランス
- バルフォア宣言(1917)  
イギリス×ユダヤ人



# パレスチナ問題

第一次中東戦争(1948~1949)

- イスラエルvsアラブ諸国
- イスラエルの勝利  
→パレスチナ難民の増加



# パレスチナ問題

第二次中東戦争(1956~1957)

- イスラエル(イギリス、フランス)vsエジプト
- イスラエルの勝利  
→領土の返還、撤退



# パレスチナ問題

## 第三次中東戦争(1967)

- イスラエルvsアラブ諸国
- イスラエルの勝利
  - イスラエル：領土返還
  - アラブ諸国：イスラエルの独立認可
- テロの増加



# パレスチナ問題

## 第四次中東戦争(1973)

- イスラエルvsアラブ諸国
- 米国vsソ連(仲介や協議で)
- イスラエルの勝利



# パレスチナ問題

## 石油危機(1973)

- サウジアラビアOPECで原油値上げ  
→原油を使いイスラエルを苦しめようとする
- 米国は影響を受けずむしろ米ドルの価値が上昇
- 日本と西ヨーロッパ大打撃



# テロ対策への取り組み

## 9.11以降

- 世界中がテロ戦争を支持
  - イスラム諸国への配慮
  - アメリカへの牽制
- 日本は注文不足
  - 少し危ない



# テロ対策への取り組み

## 日本のテロ対策組織

- SAT（特殊急襲部隊）  
警察の警備部の管轄
- SIT（特殊捜査班）  
警察の刑事部の管轄
- SST（海上保安庁特別警備隊）

→どれも世界レベルに達していない



ご清聴  
ありがとうございました

